

井ノ口小学校 学校だより



井ノ口の空



学校の教育目標

「自ら学び、共に考え、行動する子ども」

○しっかり聞く子 ○はっきり話す子

○じっくり考える子 ○進んで運動する子

○力を合わせて活動する子

☆自分が光る みんなで輝く☆ 令和8年9月29日

～夏休み明け朝会より～

夏休み明けに子どもたちに2つ話しました。

1つめは、命を大切に輝かせることについて。この夏、集中豪雨や地震、台風など、災害でつらい体験をしている人たちがいることをニュースなどで見たり聞いたりした人も多いことでしょう。また、戦争について考えた人はいるでしょうか。この日本で、戦争があったとき、たくさんの人が命をおとしました。つらいつらい体験をしました。いま、この瞬間も、ロシアとウクライナの戦争は続いています。

命を大切にということは、あたりまえのように感じているかもしれませんが、でも、何かあるたびに怒って言い合いをしたりけんかばかりをしたりしていると、それがいつか、戦争につながってしまうかもしれません。大切なのは、お互いの気持ちをしっかり言葉で伝えあい、わかり合おうとすることです。普段から、違う意見も大事に聞いて、自分の良さを発揮できるような私たちでいることがとても大事だと思います。意地悪なことを言ったり相手のことを考えない言葉を簡単に使ったりすることを、どう思いますか？言葉は気持ちを伝えるときとても重要です。相手に伝えよう、わかってほしい、あたたかい言葉で、しっかりと話をして、聞いてほしい。それが、命を大切に輝かせることにつながると思います。

2つめ。去年の夏休み明けにも話した、「たい」が泳いでいる「心」の話です。皆さんの心に「知りたい」「できるようになりたい」「しらせたい」「教えたい」などの「たい」は泳いでいますか？今まで、自分では苦手だと思っていたことでも、「できるようになりたい！」と思って自分からやってみたら、新しいことがわかったり、新しい自分をみつけたりできるかもしれません。「苦手だから」「できないかもしれないから」とはじめからあきらめたら、何もできません。「よし、やってみよう！」と挑戦する頑張る気持ち…「たい」の気持ちをもって、チャレンジしてほしいです。(抜粋)

教室に行くと、「いまね、上手に描きたいだよ。」とか、「もっとよく見たいだよ。」というように、どんな「たい」を泳がせているのか教えてくれる子がたくさんいます。普段、何気ないときにも、「今日は、虫取りに行きたい！だ。」「ちょっと眠たい…。のたい。」というように気持ちを教えてくれる子もいます。

これから、運動会や井ノ口フェスタなど、みんなで頑張る行事もあります。自分のよさを発揮して、「こんな自分になりたい！」に挑戦してほしいと願っています。これからも、すてきな井ノ口小学校をみんなでつくっていきましょう。



1年生に本の読み聞かせに行った図書委員会児童

～お知らせ～ 10月から、体育館へのエアコン設置工事が始まります。工事期間中は体育館の使用制限や一部エリアへの立ち入り禁止、駐車場の利用制限などが発生します。安全確保のため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。授業参観の際は、正門から体育館へお入りください。

☆井ノ口小のすてきな毎日☆

～地域に学ぶ～

ペープサートで中井の昔ばなし



9月7日。雨模様の朝でしたが、1、2、3年生が、「楽しみ」と言いながら登校してきました。それは、ペープサート（紙人形劇）を観るという日だったのです。

「中井の昔ばなし」という冊子に載っている「水を呑みに出た龍」というお話。それを、社会教育委員とぶどうの会の皆さんがペープサート（紙人形劇）にしてご公演くださいました。

読み手は図書館司書の咲間先生。なかまるくんのナレーションに始まり、米倉寺の彫刻の龍が葛川に水を呑みに飛んで行ったお話。子どもたちは、身近な場所の伝説に興味津々です。「行って龍を見てみたい!」「それから龍はどうなったの?」「龍がかわいそうだと思ったよ」「うちのそばの話で、びっくりした。」「龍の動きやおばあさんの動きがかわいい。」などなど、次々に感想を話していました。

地元の昔ばなしから、子どもたちの興味は広がっていきます。米倉寺は、井ノ口小の始まりの地でもあります。これから2年生や3年生は、学習での関わりもあります。また、ペープサートの動かし方や、きれいな背景の絵にも注目している子もいました。楽しいだけでなく、今後につながるいい時間をいただきました。公演に関わった皆様に感謝申し上げます。

薬物乱用防止教室

松田警察署と神奈川県警の方を講師にお招きし、6年生の薬物乱用防止教室を実施しました。

最近の傾向は、10代の薬物使用に係る検挙数は、大麻によるものが非常に増えていることや、オーバードーズ（市販薬の過剰摂取）による健康被害も増えているとのこと。薬物に係る展示を実際に見ながら詳しい説明を聞き、薬物の怖さについて知識を深めました。

自分たちには関係ないことではなく、むしろ身近にある危険であることが、子どもたちに伝わり、真剣に聞いたり質問したりする姿が見られました。

誘われても、絶対に断る。1回でもダメです!



～人に学ぶ～



野菜博士の
奥津さん

米倉寺ご住職
鳥澤さん



2年生は、生活科「あの人に会いたいな」という単元で、地域の方々とのふれあいから学んでいます。

これまでも、井ノ口公民館の館長さんや、役場の地域環境課の方、ブーランジェリーコパンの店主さんにインタビューをさせていただいています。

さらに、この9月は、実際に教室に来ていただいて、質問する計画も立てました。

質問したいことを考えていた子どもたちは、突然のご本人登場にびっくりしながらも、答えてくださる内容に納得したり、お人柄に親しみを感じたりと今までにない温かい学びの時間となっていました。

これからも、どの学年でも、多くの方々にお力をお貸しいただきたくお願いをするかと思えます。その際は、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

🍷 全校の皆さんへお願い 🍷

11月の「あかりの祭典」において、ランタンづくりを行います。その際に使うペットボトルを一人1本持ってきてください。

2リットルのペットボトル

・角型・硬めのもの



底に「学年と名前」を書いてください。

スクールサポートスタッフさんと用務員さんが制作のための下準備に力をかけてくれますので、準備でき次第、早めに持ってきてください。10月9日までお願いいたします。